

令和4年度 食育推進施策 実施状況報告書



新潟市食育・花育推進キャラクター

まいかちゃん

この報告書は、新潟市食育推進条例（平成 19 年条例第 3 号）第 21 条の規定に基づき、食育の推進に関して、令和 4 年度に講じた施策について報告を行うものである。

第4次新潟市食育推進計画の概要

第4次新潟市食育推進計画

1. 基本理念

本計画は、新潟市食育推進条例の基本理念に基づき、食を取り巻く現状から見えてきた課題や、第3次計画の評価を踏まえ、市民一人ひとりが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育むことができるよう施策を総合的かつ計画的に推進し、もって生き生き暮らせる活力ある住みよいまち新潟の実現に寄与することを目的とします。

新潟市食育推進条例（概要）

基本理念（第3条）

- ①心身の健康の保持・増進、豊かな人間性の形成、感謝の念の醸成等
- ②自発的な意思の尊重、家庭が重要であるという認識のもとでの関係者の有機的な連携
- ③特に子どもたちに対する積極的な取組
- ④生産者と消費者との交流による地域の活性化や環境と調和のとれた食料の生産・消費

施策の基本となる事項（第11条～第18条）

- ① 家庭における食育の推進
 - ・市民の健全な食習慣の確立
- ② 学校、保育所等における食育の推進
 - ・食に関する指導内容・指導体制の充実や学校給食等の活用等
- ③ 地域及び職場における食生活改善のための取組の推進
 - ・食育の専門的知識を有する者の養成や活用、食育の普及啓発活動の推進
- ④ 地域の力を生かした食育の推進
 - ・各団体その他の地域の力を積極的に生かした食育の推進
- ⑤ 生産者と消費者との交流
 - ・信頼関係の構築
 - ・地域の活性化や環境と調和のとれた食料の生産・消費
- ⑥ 地産地消の促進
 - ・地域における積極的な消費や学校、保育所等における利用の促進
- ⑦ 食文化の継承のための支援
 - ・地域の特色ある伝統的な食文化の継承
- ⑧ 食育の普及・啓発等
 - ・食育の普及啓発及び食品の安全性その他の食育に関する情報の発信

2. 基本目標

第3次計画では、20～30歳代の若い世代における、朝食の欠食や食文化の継承などの課題が残りました。また、食品ロスや地産地消など、持続可能な社会の実現に向けた食育をより一層推進していくことが大切だと考えられます。そして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から家庭内食が増加し、新しい生活様式に対応したデジタル化の推進など、社会情勢の変化も見られます。

第4次計画では、こうした状況やこれまでの取組成果と課題を踏まえ、豊かな自然環境のもとで米その他多種多様な食料が生産され、都市と田園が共存しているという、新潟市の特色ある基盤を生かし、新潟市民が「食べることは生きること」を基本として捉え、環境に配慮しながら、新潟の食へ自発的に関心と誇りをもつことを目指します。

基本目標【1】食を楽しむ

若い世代を中心として、まずは食を楽しむことをきっかけとし、自発的に食へ関心を高めていけるよう、取組を推進していきます。また、新型コロナウイルス感染症の影響による家庭内食の増加に対応し、調理体験や収穫体験、食育マスター等による食育活動を通して、共食などの家庭食の重要性の再認識を図りながら、食育への関心を高めることを目指します。



基本目標【2】食を大切にする

私たちの食生活は自然の恩恵の上に成り立っているということを認識し、豊かな自然環境に恵まれた本市の特長を生かし、環境と調和のとれた持続可能な食料生産と消費に向け、地産地消や食品ロス、新潟の食文化の継承に関する取組を推進します。



基本目標【3】食で健康になる

食は生きる上での基本であり、「食べることは生きること」と認識し、生涯にわたって心身ともに健全で豊かな生活を送れるよう、切れ目のない食育を推進していきます。

子どもや子育て世代を中心とした朝食摂取率の向上や、食に関する正しい情報を選択できるよう取り組むことで、健全な食生活の実践を目指します。



3. 施策の視点・考慮すべき点

計画の推進にあたり、下記の3項目を施策の視点や考慮すべき点として、取組を推進します。

若い世代に対する取組強化

- 進学や就職で生活環境が変化し、食生活の自立が求められることから、食への課題が多い学生や働く世代等の若い世代へ、大学や企業等と連携を図りながら重点的に取り組み、食への関心を高めます。
- 子育て世代の食環境は子どもの基本的な生活習慣の基礎づくりへの影響力が大きいことから、家族で健全な食生活を実践することができるよう、食や健康への関心を高める取組を推進します。

「新たな日常」への対応

- 「新たな日常」「新しい生活様式」による暮らしの変化を踏まえ、デジタル化に対応し、ICT等を活用した新しい視点での効果的な情報発信に取り組みます。
- 在宅時間の増加傾向を踏まえ、家庭における食育の推進を図ります。

食育の推進によるSDGsへの貢献

- 食育の推進は17の目標のうち、特に「目標2. 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」、「目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」、「目標4. すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」、「目標12. 持続可能な生産消費形態を確保する」について、貢献することが可能であると考えられています。食育を通して、健全な食生活の実現や豊かな食文化の継承、食品ロスの削減など、SDGsへの貢献を視野に入れ、推進を図ります。

コラム

「持続可能な開発目標 SDGs」とは

2015年9月に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能な世界の実現を目指す国際目標です。17のゴール、169のターゲットから構成されており、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

食育の推進は、我が国の「SDGsアクションプラン2021」(令和2年12月持続可能な開発目標(SDGs)推進本部決定)の中に位置づけられており、SDGsの達成に寄与するものであるとされています。



4. 施策の体系図

新潟市食育推進条例における目的

- ①市民一人ひとりが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む
- ②いきいき暮らせる活力ある住みよいまち“新潟”の実現

基本目標【1】

食を楽しむ

基本目標【2】

食を大切にする

基本目標【3】

食で健康になる

施策の視点・考慮すべき点

若い世代に対する取組強化

「新たな日常」への対応

SDGs への貢献

5つの基本的施策と主な取組

1. 地域における食育の推進

- (1) 食育推進運動の展開
- (2) 健康寿命延伸につながる食育の推進
- (3) 各種企業・団体等との連携・協力体制の確立
- (4) 地域の力を生かした食育の推進
- (5) 職場における食育の推進
- (6) 拠点施設における食育の推進
- (7) あらゆる広報媒体を活用した食育の普及啓発、情報の発信

2. 家庭における食育の推進

- (1) 望ましい食習慣や知識の習得
- (2) 妊産婦や乳幼児に関する食育の推進
- (3) 在宅時間を活用した食育の推進

3. 学校、保育所等における食育の推進

- (1) 保育所等における食育の推進
- (2) 小・中学校における食育の推進
- (3) 給食を通じた食育活動の推進
- (4) 高校、大学等における食育の推進

4. 環境に配慮した食育の推進

- (1) 農林漁業体験を通じた食育の推進
- (2) 地産地消の促進
- (3) 食文化の継承につながる食育の推進
- (4) 食品ロス削減につながる食育の推進
- (5) 環境に配慮した消費の推進

5. 食の安全・安心に関する食育の推進

- (1) 食品の安全性に関する知識と理解の増進
- (2) 食品表示の理解促進

5. 数値目標

施策の評価や達成度を把握するため、「数値目標」を設定し、その目標値の達成に向けて、施策を進めることとします。

No.	指標	策定時 (令和3年度)	令和4年度	令和5年度	目標値 (令和8年度)	課題・今後の対応等	所管課	出典	
【1】食を楽しむ									
1	食べることを「楽しい」と思う市民の割合	73.3%	—	—	80.0%	「楽しむ」ことから食への関心につながるよう、引き続き啓発を図る。	食と花の推進課	(1)	
2	1日に1回以上、誰か(家族・友人・知人等)と一緒に 食事をしている市民の割合	80.9%	—	—	90.0%	「食育の日」の普及啓発と関連し、「共食」の周知も図る。	食と花の推進課	(1)	
3	農林漁業体験を経験した市民(世帯)の割合	47.1%	—	—	50.0%	農林漁業体験がさらに市民に浸透し、楽しみながら食への関心が高まるよう取組む。	食と花の推進課	(1)	
4	アグリ・スタディ・プログラムを体験し、本市の農業への誇りが醸成された小・中学生の割合	94.0%	95.1%	92.0%	100.0%	本市の農業への誇りが醸成されるよう、取組を継続する。	食と花の推進課	(2)	
【2】食を大切にする									
5	身近な場所でとれた食材を選ぶ市民の割合	74.8%	—	—	80.0%	給食や食文化継承とも連携させ、地元の農産物のPRを図る。	食と花の推進課	(1)	
6	「食品ロス」を減らすために取り組んでいる市民の割合	93.1%	—	—	95.0%	他部署とも連携を図りながら、環境に配慮した食育を推進する。	循環社会推進課 食と花の推進課	(1)	
7	学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)	県内産	58.4%	57.2%	59.9%	60.2%	物価高騰のため、割高な地場産物の買い控えもあったが、規格外品の活用や生産者からの直接購入など様々な方策を検討し、地産地消を推進する。	保健給食課 食と花の推進課	(3)
		(参考)市内産	24.7%	25.4%	25.3%	—			
8	小学校における「食に関する指導」実施校の割合	94.3%	—	—	100.0%	家庭や地域との連携しながら、食育指導を推進する。		(4)	
9	食文化(郷土料理や行事食)を受け継いでいる市民の割合	18歳以上	53.7%	—	—	70.0%	SNS等を活用し、郷土料理や行事食の周知を継続して実施する。また、保育園や学校での給食提供を通し、子どもへの普及啓発につなげる。	食と花の推進課	(1)
		18～39歳	41.5%	—	—	60.0%			
【3】食で健康になる									
10	「主食」、「主菜」、「副菜」の言葉や意味を知っている市民の割合	18歳以上	80.0%	—	—	90.0%	広報等による普及啓発を行う。特に若い世代に対し、イベントやSNS等を活用しながら、わかりやすい伝達を図る。	健康増進課 食と花の推進課	(1)
		18～39歳	79.9%	—	—	90.0%			
11	主食・主菜・副菜のそろった食事をしている市民の割合	18歳以上	63.2%	—	72.9%	80.0%			(5)
		18～39歳	54.3%	—	57.5%	70.0%			
12	朝食を欠食する市民の割合 ※18～39歳：1週間で「週に1～2回食べる」「ほとんど食べていない」と回答した割合 ※小・中学生：1週間で「ほとんど食べていない」と回答した割合 ※小学生・中学生は全学年を対象とする	18～39歳	23.2%	—	23.5%	150%以下	広報等による普及啓発を行う。		(5)
		小・中学生	1.9%	2.3%	2.6%	0.0%			

- 【出典一覧】**
- (1) 令和3年度 「食育」に関する市民アンケート調査（食と花の推進課）
 - (2) 令和5年度 児童・生徒の農業についての意識調査（食と花の推進課）
 - (3) 令和5年度 学校給食における地場産農林水産物の使用状況調査（保健給食課）
 - (4) 令和3年度 学校における「食に関する指導」の取組状況調査（食と花の推進課）
 - (5) 令和5年度 新潟市民の健康づくりに関する調査（保健所健康増進課）
 - (6) 令和5年度 新潟市生活・学習意識調査（新潟市立総合教育センター）

**各施策の取組実施状況の概要と
主な事例報告**

令和4年度食育関連事業一覧

基本的施策と主な取組	事業名	所管課	頁	
1. 地域における食育の推進	(1) 食育推進運動の展開	「食育月間（6月）」「食育の日（毎月19日）」の普及啓発	食と花の推進課	11
	(2) 健康寿命延伸につながる食育の推進	ちよいしおプロジェクト 「野菜deちよいしおメニュー」の提供	保健所健康増進課	12
		生活習慣病予防等における健康教育の実施	保健所健康増進課	13
		健康相談の実施	保健所健康増進課	14
		骨粗しょう症予防相談会の実施	保健所健康増進課	15
		「噛むこと」の重要性を含めた歯科保健指導	保健所健康増進課	16
	(3) 各種企業・団体等との連携・協力体制の確立	学生と連携した食育の推進	食と花の推進課	17
	(4) 地域の力を生かした食育の推進	新潟市食育マスターの登録・紹介	食と花の推進課	18
		食生活改善推進委員養成講座及び研修会・勉強会の開催	保健所健康増進課	19
		健康増進普及講習会の実施	保健所健康増進課	20
		親子収穫体験	西区農政商工課	21
		地域活動補助金	市民協働課	22
		西地区公民館・コミュニティ佐潟主催事業 親子料理教室	西地区公民館	23
		桃山校区コミュニティ協議会共催事業	中地区公民館	24
	(5) 職場における食育の推進	給食施設指導会の開催	食の安全推進課	25
		明生園「提供している給食を食育に活かす」	障がい福祉課明生園	26
	(6) 拠点施設における食育の推進	主催料理教室の開催	食育・花育センター	27
		食育ミニ体験の実施	食育・花育センター	28
		団体系験プログラムの実施	食育・花育センター	29
		「食の情報展示」 アグリパーク体験事業	食育・花育センター アグリパーク	30 31
	(7) あらゆる広報媒体を活用した食育の普及啓発、情報の発信	キャラクターの活用	食と花の推進課	32
		郷土料理レシピ集の発行	食と花の推進課	33
		健康レシピ等の掲載	保健所健康増進課	34
		食生活改善推進委員作成のレシピの掲載	江南区地域総務課	35
2. 家庭における食育の推進	(1) 望ましい食習慣や知識の習得	家庭・地域との連携強化	保健給食課	37
		児童期家庭教育学級 「子どもに伝えよう 食べることは、楽しいこと」	横越地区公民館	38
		歯っぴーすまいるプロジェクト	東区健康福祉課	39
		親子ヘルシーランチクッキング	東区健康福祉課	40
		おとこの料理	黒埼地区公民館	41
		西蒲区特色ある区づくり事業 にしかん健康プロジェクト	西蒲区健康福祉課	42
		子ども体験・ボランティア活動推進事業 うちのあそびば	西地区公民館	43
	(2) 妊産婦や乳幼児に関する食育の推進	妊産婦・乳幼児に関する食生活指導・相談	保健所健康増進課、各区健康福祉課	44
		幼児期家庭教育学級 「今こそココロとカラダにパワーチャージ」	北地区公民館	45
	(3) 在宅時間を活用した食育の推進	SNS等を活用した食育情報の発信	食と花の推進課	46

基本的施策と主な取組		事業名	所管課	頁
3. 学校・保育所等における食育の推進	(1) 保育所等における食育の推進	菌ちゃんリサイクル元気野菜づくり	食と花の推進課	48
		給食だよりの発行	保育課	49
		食に関する体験活動機会の提供	保育課	50
		保育施設職員を対象とした研修会の開催	保育課	51
		南区の実りをいただく日	南区健康福祉課	52
		こどものうちからSDGs in 南区 (段ボールコンポスト→堆肥→野菜→給食)	南区区民生活課	53
	(2) 小・中学校における食育の推進	新潟発 わくわく教育ファーム推進事業 「アグリ・スタディ・プログラム」の推進	食と花の推進課	54
		「食と農のわくわくSDGs学習」推進事業	食と花の推進課	55
		学校教育田設置事業	食と花の推進課	56
		こども食育新聞の発行	食と花の推進課	57
		学校における食に関する指導体制の確立	保健給食課	58
		栄養教諭等資質向上のための研修	保健給食課	59
		学校における食に関する指導の充実	保健給食課	60
		教職員を対象とした研修会の開催	保健給食課	61
		研究推進校の指定 「食に関する指導実践事例集」の作成	保健給食課	62
		食育指導者の派遣	保健給食課	63
		小学校収穫体験・生産者講話	西区農政商工課	64
		北区地場産物を使った食育学校支援事業	北区産業振興課	65
	(3) 給食を通じた食育活動の推進	生きた教材となる標準献立の作成	保健給食課	66
		学校給食における地産地消の推進	保健給食課	67
西区一斉いもジェンヌ給食		西区農政商工課	68	
(4) 高校、大学等における食育の推進	研修・ボランティアの受け入れ	食育・花育センター	69	
4. 環境に配慮した食育の推進	(1) 農林漁業体験を通じた食育の推進	農業サポーター推進事業	食と花の推進課	71
	(2) 地産地消の促進	給食への地場農産物供給事業	食と花の推進課	72
		地産地消推進事業	食と花の推進課	73
	(3) 食文化の継承につながる食育の推進	保育園給食における食育の日	保育課	74
		新潟市食文化創造都市推進会議	食と花の推進課	75
		農村地域生活アドバイザー連絡会による味噌作り教室	西蒲区産業観光課	76
	(4) 食品ロス削減につながる食育の推進	食品ロス削減推進事業	循環社会推進課	77
		環境優良事業者認定事業	循環社会推進課	78
		SDGs について考えよう！ 「食べ物に、もったいないを、もう一度」	横越地区公民館	79
		消費者啓発講座「くらしの一日教室」	市民生活課 消費生活センター	80
	(5) 環境に配慮した消費の推進	段ボールコンポスト普及啓発事業	循環社会推進課	81
		資源とごみの情報紙「サイチョプレス」発行による 市民向け広報	循環社会推進課	82
		学校給食残渣堆肥化事業	循環社会推進課	83
		地域の生ごみ堆肥化事業	循環社会推進課	84
		環境と人にやさしい農業支援事業	農林政策課	85
5. 食の安全・安心に関する食育の推進	(1) 食品の安全性に関する知識と理解の増進	「食の安全基本方針」の普及と取り組みの推進	食の安全推進課	87
		食肉の安全性についての情報提供	食肉衛生検査所	88
	(2) 食品表示の理解促進	※「食の安全基本方針」に基づき各事業を実施	食の安全推進課	

1 地域における食育の推進

事業名等	「食育月間(6月)」「食育の日(毎月19日)」の普及啓発		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(1)食育推進運動の展開		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	「食育の日」を契機として、市民の「食育」への理解を深め、実践へとつなげるよう、賛同する小売店、飲食店等を「新潟市『食育の日』協力店」として登録し、年3回(6月・10月・3月)の19日を中心とした日に、食育メニューの提供や食育に関する情報提供を実施することで、市民への普及啓発を図る。		
R4年度実績・成果	<p>飲食店、小売店における年3回(6月、10月、3月)の取り組みを継続して行い、食育情報を掲載した「食育の日チラシ」の配布や、のぼり旗の設置を実施することで、市民に向けた普及啓発につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店計37店舗/年で主食・主菜・副菜のそろったバランスの良い食育メニュー等の提供を行った。 ・小売店計270店舗/年でメニュー提案や集合販売、レシピ等の配布を行った。 		
課題・今後の方向性	今後も継続しつつ、類似事業との精査と、市民に向けたより効果的な普及啓発が課題。		

【取組の様子】



飲食店の取組の様子

小売店の取組の様子

チラシ、リーフレットの設置

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	ちよいしおプロジェクト「野菜deちよいしおメニュー」の提供		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(2)健康寿命延伸につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	本市は全国と比較し脳血管疾患、胃がんの死亡率が高い状況にある。原因の一つとされる、食塩の過剰摂取について対策を推進するため、市民の減塩意識の向上と減塩に取り組むきっかけとすることを目的に、市内のレストランやラーメン店等と協力し「野菜deちよいしおメニュー」の提供と減塩に関する普及啓発を行う。
R4年度実績・成果	飲食店やラーメン店において野菜deちよいしおメニューの提供を夏期と冬期の2回開催。また、各店舗に減塩情報の卓上メモ等を設置いただき市民の減塩意識の向上につながるよう普及啓発を行った。 ・実施店舗数:21店舗
課題・今後の方向性	継続実施。市民への普及啓発を通じ減塩意識の向上につなげる。

【取組の様子】

R4冬期開催時のチラシ



担当課	保健所健康増進課
-----	----------

事業名等	生活習慣病予防等における健康教育の実施		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(2)健康寿命延伸につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	生活習慣病予防、健康増進等に関する正しい知識の普及啓発を図るため、地域での健康教育や各種講習会を開催し、生活習慣改善のための栄養指導や保健指導、運動指導を行う。 また、地域依頼の講習については地域の実情に合わせた講習会や講話等を行う。		
R4年度実績・成果	各教室等を計画的に実施した。 地域からの依頼については、地域の実態に合わせた内容で講話など健康教育を実施した。		
課題・今後の方向性	継続実施		

【取組の様子】

—

担当課	保健所健康増進課、各区健康福祉課
-----	------------------

事業名等	健康相談の実施		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(2)健康寿命延伸につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	地域住民の心身の健康問題について個別に相談を行い、日常生活や食事の指導を通して生活習慣病を予防するとともに自らの健康管理ができるよう支援し、健康保持増進に資することを目的とし、健康相談を実施する。
R4年度実績・成果	各区が開催する健康相談では、一般健康相談のほか特定保健指導対象外の人へのアプローチの場として個別相談を実施した。 ・定例日健康相談会開催数：183回
課題・今後の方向性	継続実施

【取組の様子】

R4健康相談チラシ

令和4年度(2022年度)健康相談会 日程・会場一覧

ご自身やご家族の健康が気になる方に、保健師や栄養士等による個別相談を実施いたします。
※申し込みの要はありません。お気軽に予約ください。予約料、予約料金はかかりません。
【持ち物】 健康増進記録、健康増進指導手帳、健康増進記録簿(持ち物)はご持参ください。 ◆感染症予防のためマスクの着用をお願いします

地域	地区	会場	日時	会場	日時	会場	日時
東区	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
南区	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
北区	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
西区	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00
	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00
	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00
	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00

令和4年度(2022年度)健康相談会 日程・会場一覧

ご自身やご家族の健康が気になる方に、保健師や栄養士等による個別相談を実施いたします。
※申し込みの要はありません。お気軽に予約ください。予約料、予約料金はかかりません。
【持ち物】 健康増進記録、健康増進指導手帳、健康増進記録簿(持ち物)はご持参ください。 ◆感染症予防のためマスクの着用をお願いします

地域	地区	会場	日時	会場	日時	会場	日時
東区	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
	東区東区	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00	東区東区	10:00-11:00
南区	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
	南区南区	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00	南区南区	10:00-11:00
北区	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
	北区北区	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00	北区北区	10:00-11:00
西区	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00
	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00
	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00
	西区西区	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00	西区西区	10:00-11:00

担当課	保健所健康増進課、各区健康福祉課
-----	------------------

事業名等	骨粗しょう症予防相談会の実施		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(2)健康寿命延伸につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	骨折、転倒が要介護の要因の1つとなっていることから、骨粗しょう症の予防及び啓発を行うため、骨粗しょう症予防相談会を開催し、骨密度測定の結果をもとに食事・運動等の生活習慣の相談・指導を実施する。
R4年度実績・成果	各区において骨粗しょう症予防相談会を開催し、骨密度測定(踵骨の超音波検査)と測定結果に基づく食事や運動の相談・指導を行った。 ・開催数:50回
課題・今後の方向性	継続実施

【取組の様子】

骨粗しょう症予防相談会
(定例開催)チラシ



実施区	実施日	実施時間	実施会場	実施内容
東区	10月27日(木)	10:00-11:30	東区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
西区	10月27日(木)	10:00-11:30	西区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
南区	10月27日(木)	10:00-11:30	南区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
中央区	10月27日(木)	10:00-11:30	中央区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
北区	10月27日(木)	10:00-11:30	北区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
東区	10月27日(木)	10:00-11:30	東区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
西区	10月27日(木)	10:00-11:30	西区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
南区	10月27日(木)	10:00-11:30	南区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
中央区	10月27日(木)	10:00-11:30	中央区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談
北区	10月27日(木)	10:00-11:30	北区健康増進センター	骨密度測定、食事・運動相談

担当課	保健所健康増進課、各区健康福祉課
-----	------------------

事業名等	「噛むこと」の重要性を含めた歯科保健指導		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(2)健康寿命延伸につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	ひと口30回以上よく噛むことや、よく噛むことの効果啓発することを目的に、乳幼児歯科健診や市政さわやかトーク宅配便「知っていそうで知らない！？口の中」など既存の歯科保健事業において、「噛むこと」の重要性を含む内容で歯科保健指導を行う。
R4年度実績・成果	各種歯科保健事業のにおいて、「噛むこと」の重要性を含む内容で歯科保健指導を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・2歳児歯科健診において小冊子「幼児食と歯のおはなし」を配付 受診者数:3,218人 ・市政さわやかトーク宅配便「知っていそうで知らない！？口の中」 受講者数:226人
課題・今後の方向性	継続実施

【取組の様子】

<p>小冊子 「幼児食と歯のおはなし」</p>		
-----------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------

担当課	保健所健康増進課
-----	----------

事業名等	学生と連携した食育の推進		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(3)各種企業・団体等との連携・協力体制の確立		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	新潟市「食育の日」協力店及び、管理栄養士を目指す栄養学科の学生と連携した取組みを行うことで、市民のバランスの良い食事摂取や、地場産食材の利用を推進することを目的とする。		
R4年度実績・成果	連携先店舗のニーズを踏まえて、下記取組みを実施した ・旬の食材を使ったレシピ考案と料理見本展示 連携先: JA新潟市直売所 キラキラマーケット ・野菜や食品ロスを学べる食育ミニイベント開催 連携先: イオンスタイル新潟南 ・コラボ弁当の考案 連携先: わくわくファーム豊栄店(2種考案、1店舗で販売) 連携先: 株式会社キュービット(4種考案、13店舗で販売)		
課題・今後の方向性	今後も学生及び企業と連携した取組みを継続し、食環境整備に努めていく。		

【取組の様子】

		
料理見本展示の様子	食育ミニイベントの様	コラボ弁当の考案

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	新潟市食育マスターの登録・紹介		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(4)地域の力を生かした食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	食育に関する優れた知識、技術、技能及び経験を有する人材を「新潟市食育マスター」として登録し、学校、職場、市民団体等の要請に応じて、団体等が実施する食育活動における講師、指導者等として紹介を行うことで、食育を地域に密着した取組として推進する。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・R3年度末で名簿の登録期間が満了となり、名簿更新を行ったところ、コロナ禍での活動縮小等に伴い、登録者数が減少した。(R4月3月末時点登録者数:個人31人、団体6団体) ・公民館からの紹介依頼を受け、幼児家庭学級やシニア男性講座の講師として、食育マスターを紹介した。 		
課題・今後の方向性	今後も継続しつつ、類似事業との精査も含めた方向性の検討や市民への周知について検討が必要。		

【取組の様子】



担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	食生活改善推進委員養成講座及び研修会・勉強会の開催		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(4)地域の力を生かした食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	地域における栄養・食生活の改善と食育、健康づくり運動の推進のため、地域に根ざした活動を実施する食生活改善推進委員を養成を行う。また、食生活改善推進委員の資質向上と活動を支援する。
R4年度実績・成果	食生活改善推進委員の養成講座として健康栄養セミナーを実施した。 また、食生活改善推進委員の資質向上を図るため、全体研修会や各区での地域単位の勉強会を実施した。 ・健康栄養セミナー：北区・秋葉区・西蒲区の3区で各1コース実施。(1コース6回/新規入会者19名) ・全体研修会開催数：2回 ・各区勉強会開催数：38回
課題・今後の方向性	継続実施

【取組の様子】

R4健康栄養セミナーチラシ



担当課	保健所健康増進課、各区健康福祉課
-----	------------------

事業名等	健康増進普及講習会の実施		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(4)地域の力を生かした食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	健全な食生活に関する知識を普及啓発することにより、生活習慣病の一次予防を行うことを目的とする。食生活改善推進委員と連携し、市民に身近な会場で、地域の特性やニーズに応じた講習会等を実施する。		
R4年度実績・成果	生活習慣病予防を推進するために、食生活改善推進委員と連携して、減塩など地域の特性やニーズに応じたテーマとし、講話、調理のデモ、運動を取り入れた講習会を開催した。 ・開催数：79回		
課題・今後の方向性	テーマや内容を見直し、食生活改善推進委員と連携しながら継続実施		

【取組の様子】

-

担当課	保健所健康増進課、各区健康福祉課
-----	------------------

事業名等	親子収穫体験		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(4)地域の力を生かした食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	農作物の収穫を通し、生産者と交流し、地場産の農産物への理解を深めることを目的に実施した。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・すいか 実施日：令和4年7月3日（日） 参加者：39組130名 ・くろさき茶豆 実施日：令和4年8月20日（土） 参加者：39組124名 ・ルレクチエ 実施日：令和4年10月22日（土） 参加者：36組113名 ・大根 実施日：令和4年11月12日（土） 参加者：45組143名 		
課題・今後の方向性	今後も継続予定。		

【取組の様子】

ルレクチエ収穫体験



大根収穫体験



担当課	西区農政商工課
-----	---------

事業名等	地域活動補助金		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(4)地域の力を生かした食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>地域住民が自主的、主体的に取り組む「地域課題の解決を図る活動」及び「地域コミュニティ活動の活性化を図る活動」に対し、補助金を交付する。</p> <p>補助率:「重点分野 10/10」・「イベントなど 1/2」 上 限:「コミ協・自治会 20万円」・「その他団体 10万円」</p>		
R4年度実績・成果	<p>南区 1件 西区 1件</p> <p>地域活動を通じて食への感謝の心が育まれた。</p>		
課題・今後の方向性	引き続き、地域の自主性を尊重しながら、活動支援を行う。		

【取組の様子】

担当課	市民協働課
-----	-------

事業名等	西地区公民館・コミュニティ佐潟主催事業 親子料理教室「～食べ物なぜを探ろう！～親子でサイエンスクッキング」		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(4)地域の力を生かした食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	サイエンスクッキング体験を通じて地元特産野菜や食材の特性を学び合うことにより児童の豊かな人間性・社会性を育む。		
R4年度実績・成果	<p>事業開催日：令和4年11月11日（全1回） 対象：木山小学校・赤塚小学校の1～6年生の親子 内容：赤塚地域の特産野菜を使用したサイエンスクッキング及び食材についての講話 ※イモジェンヌを使ったサツマイモのどら焼きを調理。 参加人数：24人（定員：24人、応募：24人） 成果：地域特産野菜について学ぶとともに重曹を使用した実験及び考察を調理過程で取り入れ、児童の主体的な学びにつなげることができた。また、親子及び他小学校の児童同士で協力して作業を行い、事業目的を達成することができたと考えられる。（アンケートによる受講者満足度：100%、受講者の気づき：96%）</p>		
課題・今後の方向性	<p>実験の要素を取り入れた当講座のテーマは低学年の児童にとって理科や家庭科の入門として良い体験となることから、小学校としても来年度以降も継続して同テーマでの開催を希望されているが、小学校の家庭科室で実演が可能な内容は人的・設備的にも限りがあるため、過去の講座との差別化を図りつつも充実した内容となるよう検討が必要である。</p>		

【取組の様子】

	
「どら焼きの生地が膨らむ仕組	調理の様子

担当課	教育委員会事務局西地区公民館
-----	----------------

事業名等	桃山校区コミュニティ協議会共催事業「楽しく作ろう親子料理教室」		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(4)地域の力を生かした食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>事業目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの基本生活習慣の形成 ・地域、家庭の教育力向上 ・地域住民が連携して実施することによる地域の活力づくり、組織づくり <p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：桃山小学校、共催：桃山校区コミュニティ協議会、講師：食生活改善推進員、対象：小学生の親子、メニュー：パッククッキング（ひじきごはん・鮭と野菜のみそバター蒸し・じゃがサラダ）
R4年度実績・成果	<p>時間内にできるメニューにし、子どもでも簡単にできる内容で楽しく親子で料理ができた。</p> <p>子どもの基本的な生活習慣を地域、学校、家庭で連携し考えることができた。</p>
課題・今後の方向性	<p>コロナ感染症対策を行い、参加人数をしばったり、試食せず持ち帰りとした。令和5年度からは、参加人数を増やし、試食をすることで、より食育推進につながっている。</p>

【取組の様子】

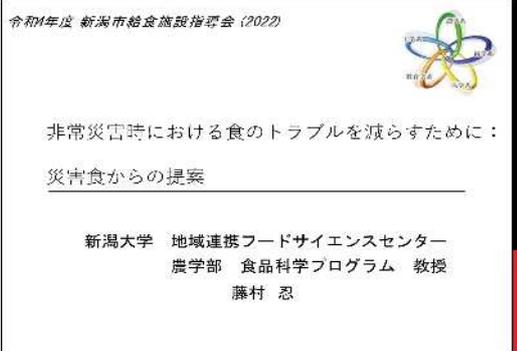


担当課	中地区公民館
-----	--------

事業名等	給食施設指導会の開催		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(5)職場における食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	給食施設に携わる関係者を対象に栄養管理に関する講習会を実施し、給食を通じた健康づくり及び健全な食事提供を図るための支援をする。
R4年度実績・成果	給食施設の管理者、管理栄養士、栄養士、調理師、調理従事者等を対象に、Zoomによる講習会を2回開催 【内容】 ・講演 非常災害時における食のトラブルを減らすために：災害食からの提案 ・情報提供 非常災害時における給食対応について 1回目：【生配信】89施設 2回目：【再配信】82施設
課題・今後の方向性	今後も指導会の開催は継続するが、開催方法は受講申込者のみ新潟シティチャンネル(YouTube)で限定公開とする。

【取組の様子】

 <p>令和4年度 新潟市給食施設指導会 (2022)</p> <p>非常災害時における食のトラブルを減らすために： 災害食からの提案</p> <p>新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター 農学部 食品科学プログラム 教授 藤村 忍</p>	 <p>非常災害時における 給食対応について</p> <p>令和4年度 給食施設指導会 新潟市保健所食の安全推進課</p>
講師の講演スライド	当課職員の情報提供スライド

担当課	食の安全推進課
-----	---------

事業名等	明生園 「提供している給食を食育に活かす」		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(5)職場における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	「食育の日」を契機として、毎月19日に食育メニューを提供し、月の旬の地場産食材を使った、主食・主菜・副菜のそろった食事を知ってもらう。
R4年度実績・成果	毎月の食育の日(19日)に、旬の地場産食材を使った「食育の日メニュー」を給食提供した。
課題・今後の方向性	今後も継続し、食育の日メニューも更新していきたい。

【取組の様子】



担当課	障がい福祉課 新潟市立明生園
-----	----------------

事業名等	主催料理教室の開催		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(6)拠点施設における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・にいがたで生産される米、野菜、果物、魚など本市の特色である新鮮で多様な食材を組み合わせた調理体験を通じて、食育を推進する。 ・「食育」「食文化」「食品ロス」「料理方法・技術」などについて、安全で楽しく学べる料理教室を開催する。 ・親子・家族・食文化に関心を持っている方・調理法を学びたい方など、多様な対象者のニーズに応える料理教室を開催する。 		
R4年度実績・成果	<p>様々なテーマの料理教室を開催。そのなかでも7月に県立大学学生による「新潟食材で3色シューマイを作ろう」、8月ににいがた製菓・調理専門学校えぷろんとの連携で「親子でパン作り」など大学・専門学校と初めて連携した教室を実施した。</p> <p>実施回数:73回、参加人数:1,485人であった。</p>		
課題・今後の方向性	<p>若者向け料理教室の実施に向け、企画準備を行う。 若い世代に食への関心をもってもらう為、大学、専門学校との連携事業を継続し、普及に繋げる。</p>		

【取組の様子】



担当課	食育・花育センター
-----	-----------

事業名等	食育ミニ体験の実施		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(6) 拠点施設における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>・新潟の多種多様な食材・食文化・健康づくり等の実践につながるプログラムの体験を通して、子どもたちを中心とした市民の心と身体の健康や豊かな人間性を育む。</p> <p>・年中行事や季節感を踏まえ、気軽に・楽しく食や食文化について学べる「食育ミニ体験」を企画・開催する。</p>		
R4年度実績・成果	<p>予約不要で短時間で行える食育ものづくり(工作)や調理体験に加えて、予約制で動物やマーケット等とコラボした長時間の教室を開催した。</p> <p>年間164回(その内コラボ23回)、体験者数4,829人。</p> <p>中でもこども創造センターとコラボした未就学児の親子を対象とした「あそんで育もう! 食育」シリーズは月1回、平日に開催し、リピーターの方も多くいた。</p> <p>また、新潟市歴史博物館や新潟市と連携した出張食育ものづくりは食育・花育センターのPRにもつながった。</p>		
課題・今後の方向性	<p>土日、祝日など、子どもや親子等が気軽に参加しやすい日程で、定期的に食育ものづくりも含め開催する。今後もセンターで採れた野菜や果物を使った新しいメニューを開発し、来館されたお客様が気軽に食育体験していただけるようにしたい。</p>		

【取組の様子】



担当課	食育・花育センター
-----	-----------

事業名等	団体体験プログラムの実施		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(6) 拠点施設における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・食と花をメインテーマに、多様な体験を通して学ぶことにより、心と身体の健康や豊かな人間性、生きる力を育む。 ・豊かな自然環境に囲まれ複合的な機能をもつ「いくとぴあ食花」を、校外学習の場として提供する。 ・団体体験プログラムでの楽しい体験を、家族等における活動のきっかけにしてみよう。 ・校・園での利用がしやすいように、「団体体験プログラム集」を市内全校・園に配布するとともに、HPでの紹介やバスの助成を行う。 ・集団活動の重要な目的である「人間関係能力の育成」につながるようにする。 		
R4年度実績・成果	<p>小学校、幼稚園、保育園・こども園を対象に「食花はかせになろう」「手作りアイスクリーム」「ポップコーン」「食事バランスチェック」などのプログラムを実施した。希望する園や学校に出向いて行う「出張プログラム事業」も2団体から要望があり実施した。 (延べ77団体、1,991人)</p>		
課題・今後の方向性	<p>楽しさと学びのあるプログラムを提供し、繰り返しの利用を促進する。また、新規の団体に利用していただくための対策を検討していきたい。</p>		

【取組の様子】



担当課	食育・花育センター
-----	-----------

事業名等	「食の情報展示」		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(6) 拠点施設における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	来館者が体験的に学べる展示物や体験コーナーの設置と館内ガイドにより実践に役立つ継続的な情報発信を行う。		
R4年度実績・成果	<p>買い物や料理の際のエコポイントが学べる館内クイズラリー「食花エコクイズ」や食育紙芝居を置き、親子で自由に読み聞かせが行えるようにした。また、保健所と連携して食品の「消費期限」と「賞味期限」をテーマとした展示を行った。</p> <p>ガイド: 25件、606人 自由見学: 133件、3,220人</p>		
課題・今後の方向性	団体利用で自由見学が増えていることもふまえながら展示スペースの改修を含め、今後も実践に役立つ情報の発信に努めていく。		

【取組の様子】



担当課	食育・花育センター
-----	-----------

事業名等	アグリパーク体験事業		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(6) 拠点施設における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	農業に触れ、親しみ、学ぶ場を提供する教育ファームとして、児童・生徒や一般の方に農業の楽しさや大切さを学んでいただくとともに、生産者に対して食品加工に係る支援を実施することで農業の振興に寄与する。
R4年度実績・成果	石窯を使ったピザ作り、専門講師を迎えて地域の特色を活かした調理講座、野菜の収穫体験、牛の搾乳体験のほか、食と農に関わるイベントなどを開催した。 参加者数:43,623人
課題・今後の方向性	①アグリパークの特色を活かしたうえで、SDGsと関連付けた体験プログラムを企画開発する。 ②地元農産物を使用した商品開発のため関係機関と連携を図るとともに、米粉加工技術の展開について可能性を探るなど6次産業化支援に努める。

【取組の様子】



担当課	アグリパーク
-----	--------

事業名等	キャラクターの活用		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(7)あらゆる広報媒体を活用した食育の普及啓発、情報の発信		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	新潟市食育・花育推進キャラクター「まいかちゃん」を、印刷物や掲示物に活用したり、ホームページで紹介したりするなど積極的に活用した。各区イベント等に広く着ぐるみを貸し出したほか、食と花の推進課や食育・花育センターにおけるイベントにも着ぐるみを活用し、幅広く活躍させた。		
R4年度実績・成果	着ぐるみを広く貸し出し、活用を図った。イラストを普及資材等に活用した。		
課題・今後の方向性	今後も広く活用していただけるよう、継続して周知していく。		

【取組の様子】

 <p>まいかちゃんシール</p>	 <p>まいかちゃんウェットティッシュ</p>	 <p>イベントにおける着ぐるみ出演</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	郷土料理レシピ集の発行		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(7)あらゆる広報媒体を活用した食育の普及啓発、情報の発信		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	昔から伝わる新潟の家庭料理を次の世代に伝承するため、平成26年度末に郷土料理レシピ集「伝えたいにいがたの味」、平成27年度末に「続・伝えたいにいがたの味」、平成29年度末に「続々・伝えたいにいがたの味」を発行した。レシピは食育・花育センター主催料理教室のレシピから抜粋したもの。
R4年度実績・成果	これまでに作成したレシピ集を食育・花育センター館内および本庁情報コーナーに設置したほか、区役所健康福祉課、市立小学校、関係各課に送付した。
課題・今後の方向性	今後も継続しつつ、より多くの場面での活用について検討していく必要がある。

【取組の様子】

 <p>続々・伝えたいにいがたの味</p>	 <p>協力店に設置している様子</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	健康レシピ等の掲載		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(7)あらゆる広報媒体を活用した食育の普及啓発、情報の発信		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	各種媒体を活用し、減塩や生活習慣病予防についての情報提供をすることで、家庭での実践や料理づくりの行動につなげる。
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・市報にいがたに「フレイル予防応援レシピ」を掲載(月1回)、フレイル予防についての情報発信を行った。 ・クックパッドやホームページ、LINE等に健康をテーマにしたレシピを掲載。
課題・今後の方向性	継続実施

【取組の様子】



※主食・主菜・副菜を揃えて食べよう♪

フレイル予防 応援レシピ

食料とんちずずめ

大豆のごまマヨあえ 副菜

栄養価(1人分)
エネルギー: 79kcal たんぱく質: 5.4g
塩分: 0.6g

たんぱく質を多く含む大豆を使った、混ぜるだけで作れるメニューです。

■作り方

①シラスに熱湯をかけ、塩抜きをする。
②①とAを合わせ、大豆とあえる。
③②を器に盛り、いりゴマを少々(分量外)かける。

問合せ: 健康増進課 ☎025-212-8166

材料(2人分)

シラス…………… 大さじ2杯(10g)
マヨネーズ…………… 大さじ1/2
A ①いりゴマ(白)…………… 小さじ1
②塩…………… 少々
大豆水煮缶…………… 1/2缶(60g)

担当課	保健所健康増進課
-----	----------

事業名等	食生活改善推進委員作成のレシピの掲載		
基本施策	地域における食育の推進		
施策内容	(7)あらゆる広報媒体を活用した食育の普及啓発、情報の発信		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	1. 江南区役所だよりに、年3回、食生活改善推進委員が作成したレシピを掲載。 2. 江南区役所フェイスブック(平成28年7月開設)に毎月1回程度、食生活改善推進委員が作成したレシピを掲載。
R4年度実績・成果	江南区役所だよりに、年3回、食生活改善推進委員が作成したレシピを掲載。江南区役所フェイスブックに毎月1回程度、食生活改善推進委員作成の健康レシピを掲載。 →江南区役所フェイスブック: https://www.facebook.com/konanwardniigata/
課題・今後の方向性	今後も継続しつつ、市民に向けたより効果的な普及啓発が課題。

【取組の様子】

	
江南区役所フェイスブック掲載状況	江南区役所だより掲載状況

担当課	江南区地域総務課
-----	----------

2 家庭における食育の推進

事業名等	家庭・地域との連携強化		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(1)望ましい食習慣や知識の習得		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	給食だよりや保護者試食会を通して、食に関する知識や地産地消の取組等を周知することで、家庭・保護者への普及啓発を図る。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校・学校給食センターにおいて給食だよりや食育だより等を発行し、家庭・保護者に対して食に関する知識などの啓発を図った。 ・食に関する指導について、各学校が授業内容や取組について周知することを通して、保護者の興味関心を高め、連携した取組が実施できるようにした。 		
課題・今後の方向性	今後も継続していく。保護者試食会などを通じた啓発活動も行っていく。		

【取組の様子】

担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	児童期家庭教育学級「子どもに伝えよう 食べることは、楽しいこと」		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(1)望ましい食習慣や知識の習得		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	児童期の発達において大切な食事について学び、食卓を楽しくし、心の発達に結び付ける。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ●講座 3回連続講座のうち、2回が食をテーマに開催 ●内容 講話(児童期の食事の大切さや食卓の楽しさなど)、調理実習(時短でおいしい簡単料理) ●対象 小学生の保護者または興味関心のある人 ●参加人数 11人 		
課題・今後の方向性	保護者が子どもの食事の大切さについて学ぶことができたが、幼児期・児童期と年代を分けたほうがよりきめ細かなプログラムが可能であることから、今後は幼児期での食事に関する講座を検討する。		

【取組の様子】



調理実習の様子

担当課	横越地区公民館
-----	---------

事業名等	歯っぴーすまいるプロジェクト		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(1)望ましい食習慣や知識の習得		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	東区の歯科保健の健康課題であるこどものむし歯罹患状況の改善に向け、令和2年度より、こども食堂、認可保育園・認定こども園・幼稚園、放課後児童クラブ等と連携し、歯と食育の健康相談会・むし歯予防教室を開催し、むし歯予防の啓発とともに、食と健康づくりに関する啓発、個別相談を実施。
R4年度実績・成果	「歯と食育の健康相談会」を区内9か所のこども食堂で17回(各会場1～2回)、イベントで4回実施。身近な食品に含まれる塩分・糖分量のフードモデルや、清涼飲料水等に含まれる砂糖の量を掲示して啓発。希望者へ栄養士による個別相談を実施した。
課題・今後の方向性	歯と食育に関する興味や意識向上につながっているため、今後も継続していく。

【取組の様子】



担当課	東区健康福祉課
-----	---------

事業名等	親子ヘルシーランチクッキング		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(1)望ましい食習慣や知識の習得		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣獲得層である小学生への健康づくりの意識掲揚を図る機会とし、調理体験や栄養講話を通して作る楽しみの中から栄養バランスを学び、小学生自身および家族が健康について考えるきっかけを作ることを目的とする。 ・新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科と連携し、学生が中心となり、調理体験および栄養講話の内容を企画・実施する。
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・定員10組に対し5組が参加。 ・「朝食」をテーマに、朝食の大切さや主食・主菜・副菜のそろえ方、調理の時短方法等について講話をし、簡単な朝食作り体験(子どものみ調理実習)を実施。 ・感染対策のため、グループワークは実施せず、調理実習についても簡易なものを用意した。
課題・今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を広く周知するため、周知方法の検討が必要。 ・保護者向けの栄養講話においてグループワークを実施するなど、子どもだけでなく保護者も参加型で楽しく学べる工夫が必要。

【取組の様子】

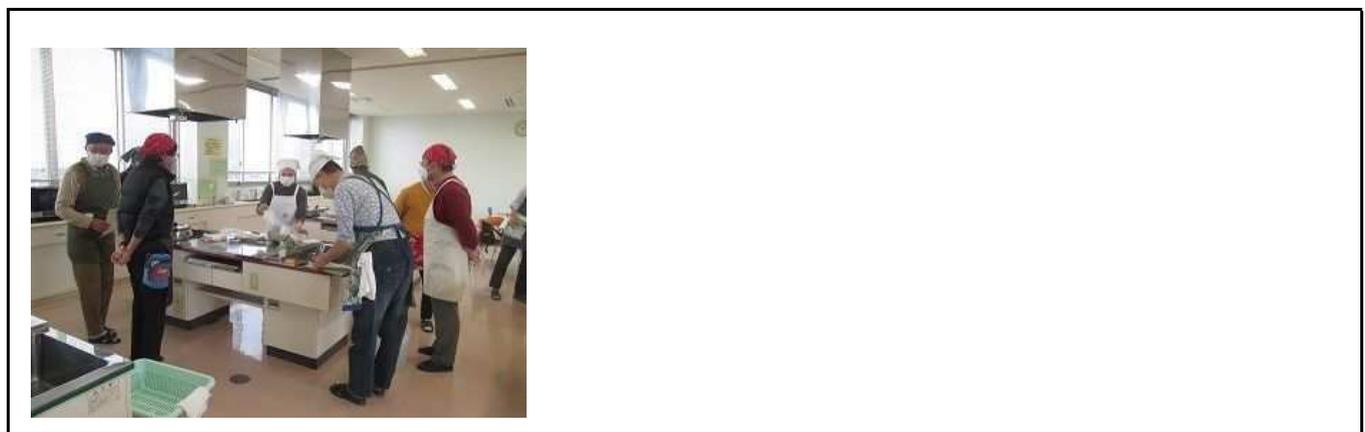
	
* 料理は事前に撮影したもの	

担当課	東区健康福祉課
-----	---------

事業名等	おとこの料理		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(1) 望ましい食習慣や知識の習得		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	食に関心を持ってもらおうと共に、男性が外に出るきっかけ作りとする。防災にも役立つ簡単パッククッキングを実施。		
R4年度実績・成果	参加者数7名		
課題・今後の方向性	参加者が固定化していることから内容を変更して実施する必要がある。		

【取組の様子】



担当課	黒埼地区公民館
-----	---------

事業名等	西蒲区特色ある区づくり事業 にしかん健康プロジェクト		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(1) 望ましい食習慣や知識の習得		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	健康寿命延伸に向けて、西蒲区の地域特色を反映し作成したパンフレット(栄養・体操・お口の健康、ウォーキング手帳)を用いて、区民に向けて「減塩」や「野菜の摂取」「運動習慣」の大切さを周知する。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットやレシピカードを西蒲区内各所に配置。加えて、母子・成人事業において配布、健康教室で使用するなど広く普及啓発を実施 ・プロジェクト専用サイトに【やさいのレシピ】動画を掲載 ・区内の希望した園・子育て支援センター・小・中学校に対して、作成したパンフレットを使用したお口の健康教育を実施 ・9月から11月までの歩数を記録して提出する「ウォーキングチャレンジ」を実施(元年度～継続) ・1歳誕生歯科健診での栄養相談を実施(R2年度～継続) ・安産教室内での骨密度測定と骨粗しょう症予防相談会を実施(R3年度～継続) 		
課題・今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代(特に子育て世代)への普及啓発が課題。 ・今後は、若い世代に向けた区民参加体験型事業(レシピ投票)を実施予定 		

【取組の様子】

 <p>【栄養】パンフレット</p>	 <p>【歯科】パンフレット</p>	 <p>【運動】ウォーキング手帳</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

担当課	西蒲区役所健康福祉課
-----	------------

事業名等	子ども体験・ボランティア活動推進事業 うちのあそびば 「親子食育教室 こどもがつくるわくわくお弁当クッキング」		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(1)食育推進運動の展開		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	公民館事業を通して親子で食について考える機会を提供する。孤食が多くなっている現代に、「共食は親子のコミュニケーションの場」として、食を楽しむことの大切さを学ぶ機会とする。 ※食生活改善推進委員協議会西支部内野グループ食育推進活動の一環として開催。
R4年度実績・成果	事業開催日：令和4年12月18日(全1回) 対象：小学1～6年生の親子 内容：料理や栄養についてのお話と、お弁当の具材作り(おにぎりとおかず数品)を体験する。持参したお弁当箱に具材を詰めて完成させる。 参加人数：23人(定員：24人、応募：29人、当日欠席1人) 成果：孤食が増える現代に、共食で親子のコミュニケーションの場をもつきっかけづくりに結びつく講座となった。(アンケートによる受講者満足度：100%、受講者の気づき：90%)
課題・今後の方向性	会場である西地区公民館調理実習室のガスコンロ等の高さが、子どもの身長に合っていないため、火を使った調理などは難しい状況である。お弁当の具材を詰めるだけでなく、調理ができると更に食材に関する理解も深まるのではないかと考える。今後も食生活改善推進委員協議会と連携し、多くの世代を対象に食育に関する事業を継続して開催していきたいと考える。

【取組の様子】

	
食生活推進委員協議講話	お弁当作り体験

担当課	教育委員会事務局西地区公民館
-----	----------------

事業名等	妊産婦・乳幼児に関する食生活指導・相談		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(2)妊産婦や乳幼児に関する食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	妊娠期・乳幼児期からの望ましい食習慣の形成と健康保持増進を図るため、食生活における相談や指導を行う。
R4年度実績・成果	はじめての離乳食、ステップ離乳食、母子保健事業(1歳6カ月健診、3歳児健診、育児相談、安産教室等)の実施を通して、乳幼児・妊娠期からの望ましい食生活について、相談及び指導を行った。 また、保育者に対して、家庭における子どもの食育の重要性について啓発を行った。
課題・今後の方向性	継続実施

【取組の様子】

R4離乳食講習会チラシ



担当課	保健所健康増進課、各区健康福祉課
-----	------------------

事業名等	幼児期家庭教育学級「今こそココロとカラダにパワーチャージ」		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(2)妊産婦や乳幼児に関する食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>日時:令和4年7月15日午前10時～12時 会場:北地区公民館 調理実習室 対象:幼児期の子どもを持つ保護者 7人 講師:野菜ソムリエ上級Pro.清野朱美さん 忙しい時でも簡単においしくできる料理を調理実習を通して学ぶ機会とする。</p>		
R4年度実績・成果	<p>夏野菜がおいしい時期。地元の食材を使って野菜が苦手なお子さんでも食べられるように、見た目も楽しめるメニューを考えてもらった。 時短レシピで手間をかけずにかんたんに作ることができた。</p>		
課題・今後の方向性	<p>幼児期における食に対しての困りごとは一人ひとり違うため個々に対応するのは難しいが、全体で悩みを共有するとともに食に関する知識を深め、子育てに生かされるとよい。</p>		

【取組の様子】



担当課	北地区公民館
-----	--------

事業名等	SNS等を活用した食育情報の発信		
基本施策	家庭における食育の推進		
施策内容	(3)在宅時間を活用した食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	若い世代を中心とした取組として、公式SNSやクックパッドを活用し、「食育の日」協力店のPRや新潟市の旬の農産物を中心とした食育レシピ、食育情報を掲載することにより、食に関する意識向上を図る。		
R4年度実績・成果	SNSを活用した食育情報投稿数: 86回 クックパッドレシピ掲載数: 95回 クックパッドレシピ閲覧数: 52万回 地域での食育活動や学校給食情報等も掲載し、市民へ向けた多様な情報発信につながった。		
課題・今後の方向性	食に関する多様な情報の収集を常に心がけながら、継続して定期的な情報発信を実施していく。		

【取組の様子】



担当課	食と花の推進課
-----	---------

3 学校、保育所等における食育の推進

事業名等	菌ちゃんリサイクル元気野菜づくり		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(1) 保育所等における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	<p>普段は捨てるはずの野菜くずを活用して、ゴミではなく無駄なものはないこと、小さくて見えない微生物（＝親しみを込めて「菌ちゃん」）である菌ちゃんを感じてもらったり、菌ちゃんがいっぱい土で元気な野菜が生長する姿を子ども達に自分の姿と置き換えてもらったりして、子ども達の感性を育てていくことを目的としている。</p>
R4年度実績・成果	<p>34園で、野菜くずと微生物である菌ちゃんを活用した野菜づくりを行った。野菜づくりの取り組みを広げるため、いくとぴあ食花で市民向け講座を1回実施した。</p>
課題・今後の方向性	<p>園が自立して土づくりや野菜づくりをできるような支援体制が必要。保育士・教諭向けの研修会を年2回開催し、ノウハウを習得できる場を提供する。</p>

【取組の様子】

 <p>野菜くずを細かくしている様子</p>	 <p>分解された土を切り返している様子</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	給食だよりの発行		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(1) 望ましい食習慣や知識の習得		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	保育施設給食における地産地消の取り組みや食に関する知識などを普及するため、各保育施設において給食だよりを発行した。
R4年度実績・成果	各保育施設で給食だよりを発行し、食に関する知識などの普及を図った。
課題・今後の方向性	今後も継続する。

【取組の様子】



担当課	こども未来部保育課
-----	-----------

事業名等	食に関する体験活動機会の提供		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(1) 保育所等における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	市内保育施設において、クッキング保育や野菜の栽培など、食に関する楽しい体験活動の機会を提供した。		
R4年度実績・成果	クッキング保育の実施 例：給食の下処理（とうもろこし・そら豆・枝豆の皮むき等）・カレー・ピザ・クッキー・ホットケーキ 野菜の栽培 例：トマト・ピーマン・きゅうり・なす・さつまいも・じゃがいも・枝豆・オクラ		
課題・今後の方向性	今後も継続する。		

【取組の様子】

担当課	こども未来部保育課
-----	-----------

事業名等	保育施設職員を対象とした研修会の開催		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(1) 保育所等における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	市内保育施設を対象に、食品衛生研修会、食育研修会を企画・開催した。		
R4年度実績・成果	食育研修会を開催（動画研修） 内容：コロナ禍の食育 食品衛生研修会を開催（動画研修） 内容：①異物混入対策について ②食中毒予防について ③令和3年度の保育施設監視の指摘事項について		
課題・今後の方向性	今後も継続する。 コロナ禍により動画研修となったが、今後は定期的に受講対象者の希望を確認しながら開催方法を決定する。		

【取組の様子】

担当課	こども未来部保育課
-----	-----------

事業名等	南区の実りをいただく日		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(1) 保育所等における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	<p>子どもの頃から様々な体験を通して、食に関する知識と食を選択する力を修得し健全な食生活を実践することにより、健やかな子どもに成長することを目的としています。</p> <p>南区内の市立保育施設において、毎月13日(み・な・み=3+7+3=13)を「南区の実りをいただく日」として、地域の生産農家や園の畑での栽培・収穫体験、地域住民や生産者を招待した集会の開催とそこでの園児自身による活動発表等を行う。さらに、各園の取り組みを毎月区役所だよりへ掲載し、区民へ広く周知することで食育についての啓発を図っています。</p>
R4年度実績・成果	<p>園児自身が栽培したい野菜を選び、栽培しながら成長の様子を観察し、収穫体験をしました。また、野菜について地域の生産農家の方から教えてもらったり、絵本や図鑑で調べたりして理解を深めました。</p> <p>さらに、収穫したばかりの土がついた野菜を園児が洗ったり種取りをしたり調理をすることで、直接触ることではか味わえない感触や匂いを体験し、おいしさを感じることができました。</p>
課題・今後の方向性	<p>今後も継続しつつ、コロナ禍で中止していた地域住民や生産者を招待した集会（給食を食べながらの交流会等）を再開していく。</p>

【取組の様子】

	
大根を収穫する園児	プラム農家の方の説明を聞き、その後実食しました

担当課	南区健康福祉課
-----	---------

事業名等	こどものうちからSDGs in 南区 (段ボールコンポスト→堆肥→野菜→給食)		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(1) 保育所等における食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	<p>未来を担う子どもたちが環境について学び、考え、行動する機会を充実させ、環境保全やきれいなまちづくりへの関心と意識向上のきっかけづくりとするもの。また、SDGsに関連する取り組みを行い、積極的に広報することで、SDGsは誰にでも身近で出来るということを、地域・住民等の発見に繋げる。</p> <p>○令和4年度取り組み内容（区内3園で実施）</p> <p>①段ボールコンポストで生ごみの堆肥化 ②できた堆肥を使って野菜の植え、水やり等管理 ③野菜の収穫及び給食</p>
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsは誰でも、身近で、簡単に取り組めることを、マスコミや市のSNS、区だより等で広くPRすることができた。 ・家族で再度堆肥化に取り組まれた。(段ボールコンポスト販売 R4 7個) ・園児たちは、サイチョの着ぐるみや、映像や踊りも取り入れ楽しく学んできた。
課題・今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・3園同時進行には、マンパワーが必要、また、野菜栽培（生育不良対応）は専門知識が必要。 ・保育園側で自走できる仕組みの構築が必要。

【取組の様子】

		
①園児が段ボールコンポストで生ごみを堆肥化	②できた堆肥を使って野菜の植え	③収穫した野菜を給食で食べている様子

担当課	南区役所区民生活課
-----	-----------

事業名等	新潟発 わくわく教育ファーム推進事業 （「アグリ・スタディ・プログラム」の推進）		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	（2）小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	学習と農業を結び付けた独自の農業体験学習プログラム「アグリ・スタディ・プログラム」を推進し、子ども達に本市が誇る農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛着や誇り、生きる力を培う。
R4年度実績・成果	市内107ある全ての小学校で農業体験学習を実施した。
課題・今後の方向性	小学校低学年の利用に偏っているため、小学校高学年以上の利用の促進が必要。 教員向け研修等で高学年向けプログラムの利用を呼びかけていく。

【取組の様子】



担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	「食と農のわくわくSDGs学習」推進事業		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	主に小学校高学年～専門学校・大学を対象とした食と農に関する探究的な学習を推進し、本市の豊かな食や農への理解を深め、地域への誇りや愛着、生きる力を培うとともに、本市の農業や食品産業を支える人材づくりにつなげる。
R4年度実績・成果	モデル校5校を選定し、教育委員会と連携しながら学習内容を確認することができた。
課題・今後の方向性	R5年度はモデル校を拡大し、高校、専門学校、大学も対象として選定するとともに、食と花の推進課と学校支援課による学校サポートチームをつくり、各校に伴走型支援を行う。

【取組の様子】

 <p>米作りでのドローンの活用を学習</p>	 <p>区長に発表、提言、質問</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	学校教育田設置事業		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	田植え・稲刈り及び収穫祭等、年間の米づくり体験を通じて、米の消費拡大と次世代を担う子どもたちに農業および米に対する理解を深めてもらうとともに、米を中心とした日本型食生活の普及及び定着を図る。
R4年度実績・成果	学校教育田の設置に係る費用を助成した。 実施校数 75校 取組面積 533.99a
課題・今後の方向性	現在と未来の農業について学びが深まるよう、スマート農業等に関する動画を作成し、教材として活用することを検討する。

【取組の様子】



担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	こども食育新聞の発行		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	食に関する情報をテーマとした、小学生向け情報紙「こども食育新聞」の発行を通して、子どもたちに食に関する情報をわかりやすく伝え、食に関心をもってもらうことを目的とする。
R4年度実績・成果	「バランスの良い食事」「しろねポーク」「南蛮エビ」「食事のマナー」をテーマに計4回発行し、小学校・中学校・学校給食センター・保育施設等へ配信した。
課題・今後の方向性	多くの学校で活用していただけるよう、アンケート等で学校側が求めるテーマを把握し、新聞作成に反映させていく。

【取組の様子】

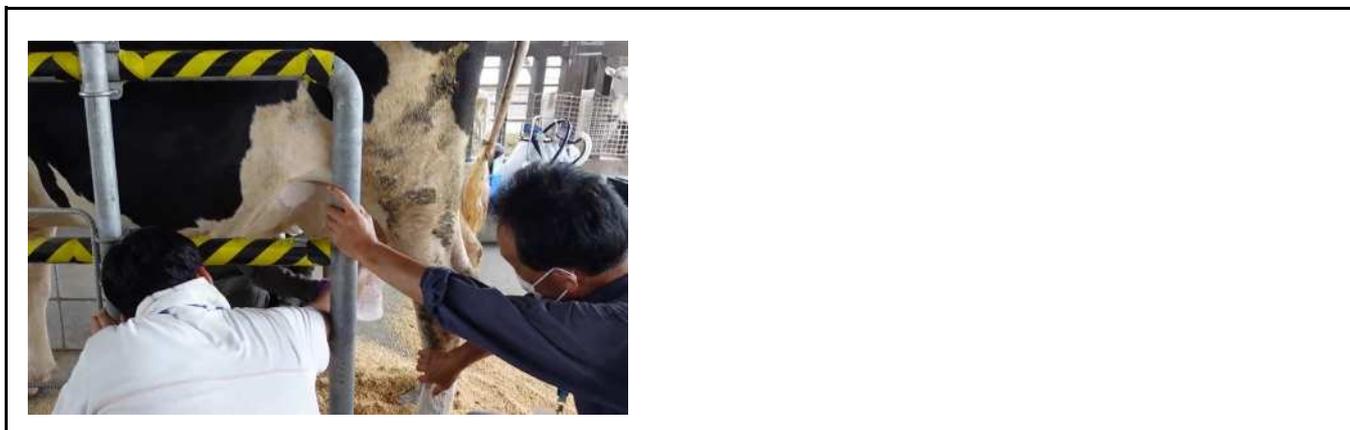


担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	学校における食に関する指導体制の確立		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	学校における食育が推進されるよう、教職員の食育に対する意識啓発を行い、学校における食に関する指導体制の確立を図る。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会やPTA組織などを活用して、児童生徒が食に関する健康的な生活習慣を確立できるように、学校の指導体制づくりを働き掛けを行った。 ・「食に関する指導の手引」及び「食に関する指導実践事例集」を活用した指導を学校に促した。 ・保健給食課の指導を生かして充実した指導がなされるよう、「新潟市教育ビジョン（第4期）」に健康づくり・食育の推進（基本施策2 豊かな心と健やかな身体の育成 2-5）を掲げ、働き掛けを行った。 ・教科等の学習の充実を図るために、6月、8月、9月に、アグリパークを会場にして、教職員を対象としたアグリ・スタディ・プログラム体験研修を行った。 ・児童生徒の体験を通じた理解のために、市内全小学校、実績のある中学校に対して、学校教育田の活用を促した。 		
課題・今後の方向性	今後も保健給食課、食と花の推進課と連携した支援を継続していく。		

【取組の様子】



担当課	学校支援課
-----	-------

事業名等	栄養教諭等資質向上のための研修		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	食に関する指導の充実のため、研修を通して栄養教諭等の資質向上を図る。		
R4年度実績・成果	栄養教諭等を対象に食育推進運営研修を年2回開催した。 ・7月：・専門性を生かした食育の推進や、給食管理・衛生管理について ・食に関する指導におけるタブレットの活用について① ・12月：・食に関する指導におけるタブレットの活用について②		
課題・今後の方向性	今後も実態に即した研修を実施し、栄養教諭等の資質向上を図る。		

【取組の様子】

担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	学校における食に関する指導の充実		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	学校における食に関する指導を実施することを通して、正しい知識と情報に基づいて自ら判断できる力を身に付けられるようにする。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ○給食の時間における食に関する指導 給食を通して・食料の生産、流通、消費・食品の種類や特徴・栄養のバランスのとれた食事について指導を行った。 ○教科等における食に関する指導 各教科等において食育の視点を位置付け、意図的に指導を行った。 		
課題・今後の方向性	今後も継続していく。指導がしやすい環境づくり（指導資料の提供等）を進めていく。		

【取組の様子】

担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	教職員を対象とした研修会の開催		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	学校における食育を推進するため、研修等を通して教職員の意識啓発を行う。		
R4年度実績・成果	<p>全校・園の給食主任を対象に給食主任研修を実施した。</p> <p>・おもな内容 第33次研究推進校（桜が丘小小学校、山潟中学校、小須戸小学校、小須戸中学校）の学校における食に関する指導の取組の発表を通して、自校における取組の参考になるようにした。</p>		
課題・今後の方向性	今後も継続していく。研究推進校の取組や好事例が横展開されるようにしていく。		

【取組の様子】

担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	研究推進校の指定、「食に関する指導実践事例集」の作成		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	「自分の食を管理する力の育成」を目指し、食の理解と食の実践力を中学校区単位で高めるために、小学校と中学校が共通の研究主題を設定して、課題解決に向けて取り組みます。		
R4年度実績・成果	<p>◎小須戸中学校区(小須戸小学校, 小須戸中学校) 「地場産物を活かして、地域とつながろう」を共通研究主題とし、地場産物とSDGsを軸にした活動を通じて、地場産物の良さや生産者の思いを感じ、郷土への感謝・誇り・愛情をもつことが小須戸の食育に繋がった。</p> <p>◎山潟中学校区(桜が丘小学校, 山潟中学校) 「自他の健康に関心を持ち、豊かに生きる力を育てる」～家庭・地域と連携した食育の実践～を共通研究主題とし、各教科領域を横断的な食育という視点で計画展開することで、食への意識が高まり、望ましい食生活について理解を深め、家庭での食事づくりやアレンジ献立の作成など、食の実践力が身に付いた。</p>		
課題・今後の方向性	<p>◎課題 望ましい食習慣形成のためには、学校の教育活動だけでは限界がある。学校と家庭・地域の強力な連携が必要である。学校からの便りなどでの情報発信はもちろん、PTA活動や社会教育も巻き込んだ地域ぐるみの取組となるような工夫が必要である。</p> <p>◎今後の方向性 朝食摂取率の低下が止まらないことから、朝食摂取率の向上を中心的な目標とした食育推進の取組を行っていく。</p>		

【取組の様子】



担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	食育指導者の派遣		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	栄養教諭等が未配置の学校（スクールランチ実施校28校）に栄養士を食育指導者として派遣し、食の指導にあたる。
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・19校・43回・3,976人の生徒に食育指導を実施。 ・保護者対象のスクールランチ試食会後に食育指導者による食育講演会を実施。 （1校・10人）
課題・今後の方向性	中学生の食生活やスポーツ栄養、受験期の食事についてタブレットを使用して指導を行うことで家庭との連携が取りやすく、行動変容に繋げやすいと実施校からの声が届いている。学年に合わせた指導内容の他にも朝食や睡眠、食文化等の理解を深められる食育の取組を推進する。

【取組の様子】

担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	小学校収穫体験・生産者講話		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	食や農業に対する理解と関心を深める機会を提供し、食育を推進するため、西区内の小学3年生を対象に、大根の収穫体験とJA職員による生産者講話を実施した。併せて、大根を給食食材として提供した。		
R4年度実績・成果	令和4年10月5日（水）～10月27日（木） 実施校数 13校 参加児童数 1,157人		
課題・今後の方向性	今後も継続予定。		

【取組の様子】



担当課	西区農政商工課
-----	---------

事業名等	北区地場産物を使った食育学校支援事業		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(2) 小・中学校における食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	地場産農産物の利用拡大と食育の推進を図るため、北区内の小・中学校で地場産農産物を活用した食育活動について支援を行った。
R4年度実績・成果	小学校11校、中学校8校に支援事業の通知を行い、小学校5校、中学校2校で食育授業の取組みがあった。
課題・今後の方向性	この取組みは、区内の小中学校に定着しているため、今後も支援を継続する予定である。

【取組の様子】

担当課	北区産業振興課
-----	---------

事業名等	生きた教材となる標準献立の作成		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(3) 給食を通じた食育活動の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	毎日の学校給食を通して、児童生徒の食に対する興味関心を高められるようにする。		
R4年度実績・成果	生きた教材となる標準献立の作成 ・季節の地場産物を取り入れた地場産推奨献立 ・家庭で食べられなくなりつつある、郷土料理や伝統的な料理を取り入れた献立 ・年中行事や二十四節気などに合わせた献立 ・テーマ（いい歯の日など）に合わせた献立 上記献立を各学校・学校給食センターで提供した。		
課題・今後の方向性	今後も継続していく。各区の特産物や料理を取り入れた献立を増やし、地域への愛着が深まるようにしていく。		

【取組の様子】

担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	学校給食における地産地消の推進		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(3) 給食を通じた食育活動の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	学校給食に地場産物を積極的に活用し、地域の食材を知り、味わうことを通じて、地域への愛着をもてるようにする。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・給食に使用する食材はできる限り国内産とし、可能な範囲で市内産・県産を優先的に使用するようにした。 ・農林水産部や各区役所と連携し、地場産給食事業を各学校・学校給食センターで行っている。 ・標準献立に、市内産農水産物を取り入れた「地場産推奨献立」を作成した。各学校・学校給食センターで地域の状況に応じてアレンジし、提供した。 		
課題・今後の方向性	今後も継続していく。献立を作成するとともに、学校・学校給食センターで献立を取り入れられるよう、地場産物の確保に努めていく。		

【取組の様子】

担当課	保健給食課
-----	-------

事業名等	西区一斉いもジェンヌ給食		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(3) 給食を通じた食育活動の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】 食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】 食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】 食で健康になる

事業目的・概要	地場産農産物の良さを伝え消費拡大を推進するため、地元特産品である新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」を使用したメニューを西区内の小学校給食で提供する「西区一斉いもジェンヌ給食の日」を実施した。
R4年度実績・成果	令和4年12月5日（月）に各校で「いもジェンヌ」を使用したメニューを提供した。（西区内小学校：19校）
課題・今後の方向性	今後も継続予定。

【取組の様子】



担当課	西区農政商工課
-----	---------

事業名等	研修・ボランティアの受け入れ		
基本施策	学校・保育所等における食育の推進		
施策内容	(6)拠点施設における食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	中学校、高校、大学の生徒・学生を受け入れ、子どもたちに対する食育を推進するための体制づくりの検討をした。		
R4年度実績・成果	<p>インターンシップ(新潟大学農学部)や職場体験(さくら国際高校、日本文理高校、東石山中学校、鳥屋野中学校、関屋中学校、上山中学校)の受け入れを行った。実習生は、述べ46回、122人</p> <p>インターンシップが企画したワークショップは、8大イベントで実施し、9/23～25 210人、10/22,23 102人と大勢の方に参加していただいた。</p> <p>また、ボランティア活動として料理教室の補助やミニ体験の補助を行った。ボランティア11回:11人(3回、3人は学生)</p>		
課題・今後の方向性	回数、人数共に年々増加傾向にある。今後も可能な限り受け入れ、食育推進につなげたい。		

【取組の様子】



担当課	食育・花育センター
-----	-----------

4 環境に配慮した食育の推進

事業名等	農業サポーター推進事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(1) 農林漁業体験を通じた食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	野菜づくりや園芸を学びたい、健康づくりをしたい、とお考えの方から農業サポーターとして登録していただき、消費者と交流したい、農業に理解をもってほしい、労働者が不足しているという農家の農作業をボランティアで手伝っていただく制度。
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・受入農家数: 45軒 ・農業サポーター登録者数: 423人 ・延べ活動日数: 2,795日
課題・今後の方向性	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターの登録数は増加傾向にあり、受入農家登録軒数も増やしたい。 ・登録はしたが、実際の活動に参加できていないサポーターもいる。 <p>【今後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業関連の広報誌等へ受入農家募集案内を掲載し、登録軒数増加を図る。 ・新規サポーターが活動に参加しやすい環境づくりを検討(作業の細分化・具体化)。

【取組の様子】



担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	給食への地場農産物供給事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(2)地産地消の促進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>学校給食に地場産物を活用し、食に関する指導の教材として用いることにより、子どもがより身近に、実感を持って地域の食や食文化等について理解を深め、生産者等へ感謝の気持ちを抱くことにつながり、学校と地域との連携、協力関係の構築にも寄与する。</p> <p>保健給食課と連携し、野菜等の入荷および価格予測情報の提供や地場農産物利用促進策の検討、地域の実情に応じた地場農産物コーディネート事業を実施した。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食における地場農産物の利用割合(金額ベース) 県内産:57.2%、市内産:25.4% ・学校給食でよく使用する野菜等の入荷及び価格予測について、新潟中央青果㈱の協力のもと、学校栄養士や食材納入業者等へ毎月情報提供を行った。 ・地域の実情により地場農産物の入手が困難な地域(南区味方地区、西蒲区巻地区・潟東地区・中之口地区)で、地元生産団体から協力を受け、円滑に地場農産物が供給されるようコーディネートを実施。 ・地場農産物の活用や食育推進に関し、現場の意見を抽出し、今後の施策を検討するため、現場で活躍する栄養教諭との意見交換会を教育委員会と共催で実施した。 		
課題・今後の方向性	<p>今後も継続しつつ、類似事業との精査も含めた方向性の検討や市民への周知について検討が必要。</p>		

【取組の様子】



担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	地産地消推進事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(2)地産地消の促進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input checked="" type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	新潟市内産農産物、水産物、畜産物及びその加工品等を積極的に取り扱う市内の小売店及び飲食店を新潟市地産地消推進の店として認定し、地産地消推進の取り組みを市民に周知することで、市内産農産物等への理解を深めてもらい地産地消の意識向上につなげ、その生産振興と消費拡大を図る。		
R4年度実績・成果	<p>地産地消推進の店の登録制度の実施により、店舗利用者による市内産農産物の魅力の再認識や消費拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店171店、小売店109店 社員食堂14店 計294店 ・のぼり旗やステッカー等販促資材の提供 ・ホームページ等による店舗紹介 		
課題・今後の方向性	積極的な取り組みへのモチベーションを高める取り組みを検討する必要があるので、制度や今後の方向性を来年度から見直す。		

【取組の様子】

<p>「地産地消推進の店」ロゴステッカー</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	保育園給食における食育の日		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(3)食文化の継承につながる食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	毎月19日の食育の日には、郷土料理や地場産の食材を使用した給食を通して、園児が様々な料理と出会い、地域の食文化を体験できるようにした。
R4年度実績・成果	毎月19日の食育の日には、郷土料理や地場産の食材を使用した給食を通して、園児が様々な料理と出会い、地域の食文化を体験できるようにした。 毎月の食育の日の献立については、給食だよりに意図や使用食材を記載して保護者へ周知を図った。
課題・今後の方向性	今後も継続する。

【取組の様子】

食育の日『冬瓜のみそ汁』

冬瓜（とうがん）は夏が旬ですが、「冬」という漢字を使います。切らずに丸ごと日陰で保存すると冬までおいしく食べることができることから、この名前がついたといわれています。

皮を厚めにむいて、中の種をとり、大きめに切って下ゆでしてから使いましょう。

冬瓜自体には味がないので、だしをきかせたり、味の出る材料と一緒に使うとおいしく食べることができます。

今月の「食育の日」のメニューでは、「冬瓜のみそ汁」としていただきます。

あっさりした味の冬瓜。ご家庭では煮物やあんかけ、スープの具にもおすすめです！



担当課	こども未来部保育課
-----	-----------

事業名等	新潟市食文化創造都市推進会議		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(3) 食文化の継承につながる食育の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	新潟市の魅力である「食文化」をさらに磨きあげ、国内外に広く発信し、交流人口の増加や地域産業の活性化を図ることを目的に、産学官民が連携して立ち上げた「新潟市食文化創造都市推進会議」を運営する。会議の趣旨に賛同する企業・団体・個人を会員とし、会員が異業種連携して実施する取り組み(食文化創造都市推進プロジェクト)等への支援などを実施。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・食文化創造都市推進会議会員数: 332(令和5年3月31日現在) ・食文化創造都市推進プロジェクト支援採択事業: 8件 【取り組み例】 老舗料亭で、魚の食べ方の伝授や、旬の農産物を活かした地産地消ランチの提供、館内めぐりを行う親子向けイベントの開催 等		
課題・今後の方向性	食文化プロジェクトの補助率や審査の評価基準等の見直しを行い、採択した事業は継続的に実施できるよう支援していく。 また、新潟市食文化創造都市推進会議会員のニーズ把握等の情報収集を行い、会員間連携や交流の方法を検討していく。		

【取組の様子】

食文化創造都市推進プロジェクト支援採択事業の取組の様子



(家族で食育大作戦)



(たねをまくちいさな量り売りマーケット)

担当課	食と花の推進課
-----	---------

事業名等	農村地域生活アドバイザー連絡会による味噌作り教室		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(3)食文化の継承につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	手作り味噌の普及と伝統の継承を目的として、農村地域生活アドバイザーを講師に迎え、「岩室地区」・「巻地区」で、市民を対象に『味噌作り教室』を開催する。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・岩室味噌作り教室(会場:岩室農村環境改善センター) 令和4年5月27日(金)7名、5月28日(土)9名、5月29日(日)12名 合計28名 ・巻味噌作り教室は、大雪のため中止 		
課題・今後の方向性	今後も継続し、伝統の継承と手作り味噌の美味しさを普及する。		

【取組の様子】



担当課	西蒲区産業観光課
-----	----------

事業名等	食品ロス削減推進事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(4) 食品ロス削減につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	世界的な課題となっている食品ロス削減について、新潟市でも食品ロス発生量の低減を目指し、啓発活動を中心に実施する。市民を対象とした意識啓発のほか、事業者独自の取り組みを促すための環境整備を進める。		
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ・残りがちな料理のアレンジや余った食材を上手に活用したレシピコンテストの開催(エコレシピコンテスト)。 ・フードシェアリング事業者と連携し、都心部の学生を市内農家に派遣する社会貢献型インターンシップの開催(クラダシチャレンジ)。 ・大学と連携し農家から寄付された規格外野菜などを子ども食堂に提供(フレッシュフードシェア)。 ・講座やパンフレット、広報紙で、食品ロス削減方法やフードドライブなどの取り組みについて広報啓発(市民講座への講師派遣、清掃事務所出前講座、サイチョプレス食品ロス特集号、もったいないレシピ、冷蔵庫お片付けBOOKなど)。 ・てまえどりPOPの作成と市内スーパー等への配付。 ・新潟市環境優良事業者等認定制度「食品ロス削減部門」の認定と広報。 		
課題・今後の方向性	庁内連絡会議の設置等により、他部署と一層の情報共有をしながら進めていく。		

【取組の様子】

エコレシピコンテスト	クラダシチャレンジ	フレッシュフードシェア	てまえどり
			
清掃事務所出前講座(小学校など向け)用動画			
			

担当課	循環社会推進課
-----	---------

事業名等	環境優良事業者認定事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(4) 食品ロス削減につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>【目的】 食品ロス削減に積極的に取り組む事業者を「新潟市環境優良事業者等認定制度」として認定し、その活動を広く周知することで、環境に配慮した事業者の活動を促進し、事業者及び市民の食品ロス削減の意識の向上を図る。</p> <p>【概要】 食品ロス削減を推進している事業者を評価認定し、取り組み内容を市ホームページや広報紙で周知するほか、事業者自ら発行する印刷物等に認定区分に応じたロゴマークの表示を可能としている。</p>
R4年度実績・成果	<p>・食品ロス削減部門…10者、164事業所 (令和5年3月31日時点)</p>
課題・今後の方向性	<p>市が行うプロポーザルについては担当課判断で加点対象になる場合があるが、それ以外(総合評価入札など)は現状加点対象にできていない(各課協議済み)。別の認定メリットを検討する必要がある。</p> <p>食品ロス削減部門については、市内食品関連事業者の事業所数にして6割以上を占めているのが飲食店のため、力を入れていく必要がある。</p>

【取組の様子】



担当課	循環社会推進課
-----	---------

事業名等	SDGs について考えよう ! 「食べ物に、もったいないを、もう一度」		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(4) 食品ロス削減につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	SDGsについて考えるきっかけとなるよう、「食品ロス削減」をテーマに家庭でできること、身近で行われている取組みを知ること、自分たちができることを考えるとともに、実践に繋げる機会とする。
R4年度実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> ●講座 2回連続講座 ●内容 講話(環境や家計にやさしい食品ロス削減、こども食堂の現状、フードバンクの活動と食品ロスのつながり) ●対象 一般 ●参加人数 21人
課題・今後の方向性	講座期間中、フードドライブを実施し、地域から多くの食料品が集まった。今後は当館主催の文化祭等でフードドライブの開催を検討する。

【取組の様子】



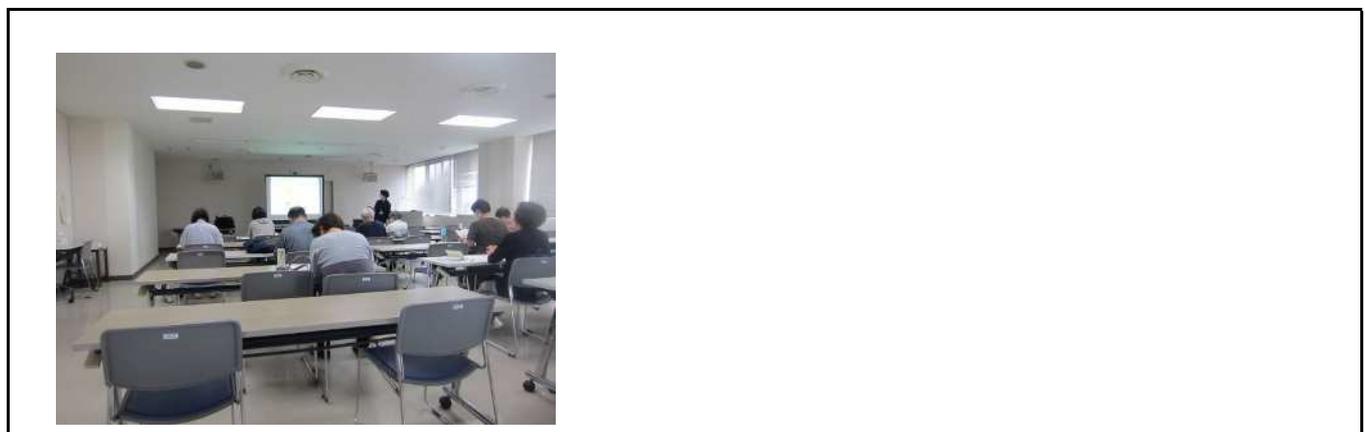
フードドライブ・フードバンクの様子

担当課	横越地区公民館
-----	---------

事業名等	消費者啓発講座「くらしの一日教室」		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(4) 食品ロス削減につながる食育の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>市民を対象に生活に関連する身近なテーマを選び、専門の講師による講義や実習を行う講座。</p> <p>そのテーマの一つとして、食品ロス削減を啓発するため、「もったいない」を意識し日頃の食生活を見直す機会となるよう情報提供を行う。</p> <p>また、人にまちに地球にやさしい思いやり消費を啓発するため、エシカル消費の情報提供を行う。</p>
R4年度実績・成果	<p>講座開催</p> <p>5月22日 クロスパル「エシカル消費ってなに？」 参加者15人</p> <p>6月17日 江南区役所「食品ロス削減に向けて」 参加者12人</p> <p>10月26日 秋葉区役所「食品ロス削減に向けて」 参加者1人</p>
課題・今後の方向性	<p>今後も市民の身近なテーマをもとに講義を開催する。</p> <p>食品ロス削減に対する市民の関心はあまり高いとは言えず、その他のテーマと関連付けて開催するなど検討が必要。</p>

【取組の様子】

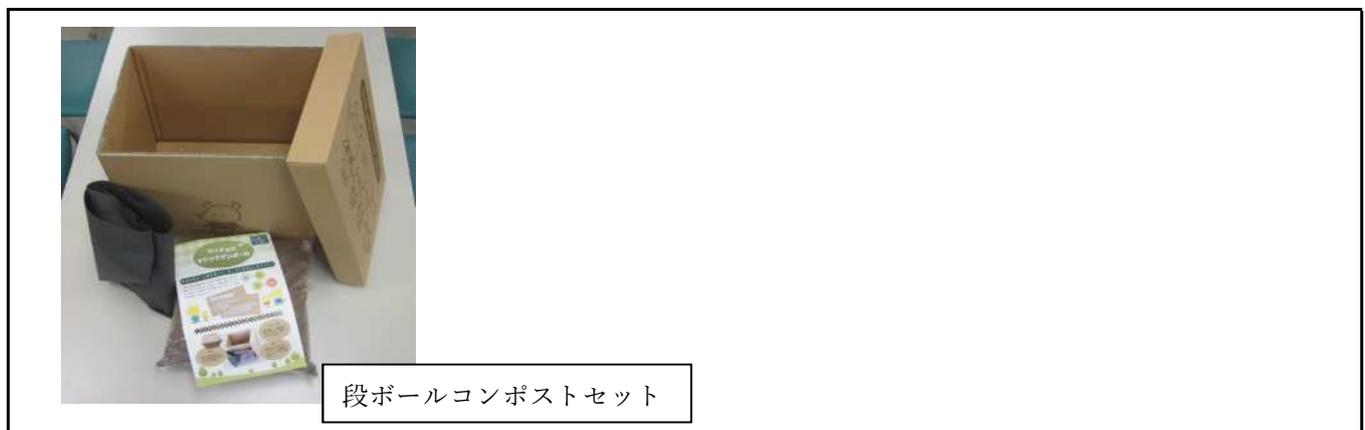


担当課	市民生活課消費生活センター
-----	---------------

事業名等	段ボールコンポスト普及啓発事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(5)環境に配慮した消費の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	燃やすごみ(普通ごみ)の約4割を占める生ごみの減量・資源化を推進するため、家庭で手軽に取り組める市オリジナルの段ボールコンポストを製作し、平成27年10月から販売を開始した。 令和元年7月からは、段ボールコンポスト配送等業務を社会福祉法人へ委託した。 令和4年4月に田舟の里での販売を開始し、販売拠点を14カ所に拡充した。
R4年度実績・成果	販売拠点 14箇所 販売個数(セット):375個 (基材):185個 前年度に比べて84個の販売減少となっているが、令和2年度比では99個販売増となっており、一定効果を得ていると考える。
課題・今後の方向性	一定の効果が見込まれることから、引き続き身近なリサイクルを推奨できるよう今後も継続する方向であるが、以下のような課題がある。 ・材料費や運送費が高騰する傾向が見込まれることから、販売価格の再検討が必要 ・新潟市資源再生センター(エコプラザ)の閉鎖により、土日対応可能な販売拠点が減少することから、販売拠点拡充について検討が必要

【取組の様子】



担当課	環境部循環社会推進課
-----	------------

事業名等	資源とごみの情報紙「サイチョプレス」発行による市民向け広報		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(5)環境に配慮した消費の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>【目的】 市のごみ減量推進キャラクターであるサイチョを活用した分かりやすく親しみやすい紙面構成により、市のごみ処理政策について時事のネタを盛り込んだ情報紙を新聞折込で発行することで、市民の廃棄物施策への理解を深めるとともに、ごみ減量および3R意識の向上を図ること。</p> <p>【概要】 新聞折込みで配布、新聞未購読者への郵送(市報にいがた郵送申込者)、公共施設等の窓口設置や市ホームページに掲載することで、多くの市民に市のごみ処理政策等を紹介する。また、ごみに関するアンケートを随時実施することで、広く市民の意見を集約する。発行回数は年6回。</p>
R4年度実績・成果	<p>主な記事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フードシェアリングサービスを展開する民間事業者の取り組み ・新潟市環境優良事業者等認定制度の認定事業者の紹介 ・段ボールコンポストの販売拠点の案内 ・地域の生ごみ循環ループの会員募集記事
課題・今後の方向性	市民に対してわかりやすく内容を伝えていくほか、市民がサイチョプレス紙面を通して活動に参加するなどの工夫をしながら引き続き紙面を構成していく。

【取組の様子】



担当課	循環社会推進課
-----	---------

事業名等	学校給食残渣堆肥化事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(5)環境に配慮した消費の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	資源の地域循環を目的とし、直営給食実施の各学校・幼稚園や給食センターから排出される給食残渣を堆肥化。排出された残渣は舞平清掃センター及び民間施設の不二産業に搬入され堆肥化される。舞平清掃センターの堆肥は市民に無料配布、民間施設の堆肥は直接取引や地元農協を通じて農家などへ販売されている。
R4年度実績・成果	R4年度実績 給食実施の148校（幼稚園11園、小学校106、中学校29、特別支援学校2）から排出される給食残渣515トン进行堆肥化。
課題・今後の方向性	食育や環境教育との連携や水切りなどの分別向上。

【取組の様子】

食べ残し	調理くず
	

担当課	循環社会推進課
-----	---------

事業名等	地域の生ごみ堆肥化事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(5)環境に配慮した消費の推進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	<p>【目的】 地域、家庭から出る生ごみの減量、活用のため、生ごみを各拠点で堆肥化し、できた堆肥は各拠点の特徴を生かし活用することで、地域での生ごみ循環ループの構築を目指す。</p> <p>【概要】 地域・家庭で出る生ごみの減量及び活用のため、江南区及び西蒲区の拠点に生ごみ処理機を設置し、生ごみを持ち込む市民を会員として登録、生ごみを各拠点で堆肥化、できた堆肥を利用し、付近の農家、会員が野菜等を作る循環ループの構築。</p>
R4年度実績・成果	回収・堆肥化拠点: 2か所(江南区、西蒲区) 生ごみ収量: 3,524kg 堆肥抽出し量: 885.6kg 会員数: 225人
課題・今後の方向性	R6.3末に西蒲区拠点の廃止。会員数の伸びの鈍化。

【取組の様子】



地域の食品リサイクルループに参加しませんか?

ご家庭から出る「燃やすごみ」のうち、約3割が生ごみです。その生ごみを堆肥にしてみませんか。拠点に設置した生ごみ処理機にご家庭から出た生ごみを投入していただき、できた堆肥は農家さんなどに配布しています。食品廃棄物を利用した肥料で農産物を生産する、地域で完結した循環型モデルを目指しています。

【会員登録は市HPかスマホから】
 会員登録フォーム→
 電話でも受付できます。

生ごみを持ち込むには会員登録が必要です

問い合わせ | 循環社会推進課 ☎025-226-1391



担当課	循環社会推進課
-----	---------

事業名等	環境と人にやさしい農業支援事業		
基本施策	環境に配慮した食育の推進		
施策内容	(5)環境に配慮した消費の推進		
基本目標	<input checked="" type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	環境にやさしい農業を実践する農業者の取り組みを支援し、消費者へ安心・安全な農産物を安定的に供給するため、係る経費の一部を助成する。
R4年度実績・成果	環境保全・資源循環型農業の実施に必要な機械や施設など25件を支援し、環境に配慮した農業の取組拡大を図った。
課題・今後の方向性	本事業は令和4年度で終了したが、環境保全やSDGsへの関心の高まりを踏まえて、他の支援策を活用しながら環境に配慮した農業の取組拡大に繋げていく。

【取組の様子】

担当課	農林政策課
-----	-------

5 食の安全・安心に関する食育の推進

事業名等	「食の安全基本方針」の普及と取り組みの推進		
基本施策	食の安全・安心に関する食育の推進		
施策内容	(1) 食品の安全性に関する知識と理解の増進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	食の安心の基盤となる食の安全について、食の安全基本方針に基づき、関連課、関係団体らと協働して食の安心・安全を確保するための事業に取り組む		
R4年度実績・成果	「食の安全基本方針」や「令和4年度新潟市食品衛生監視指導計画」に基づき、各事業を実施した。 また、関係団体、消費者協会、市民らで構成される食の安全意見交換会では、各事業の取組状況について意見交換を行い、次年度の計画に反映した。		
課題・今後の方向性	食に関する不安、不信を取り除き信頼を確保するため、消費者、食品等事業者、行政の全てが、それぞれの役割を果たしながら連携・協力していく。		

【取組の様子】

担当課	食の安全推進課
-----	---------

事業名等	食肉の安全性についての情報提供		
基本施策	食の安全・安心に関する食育の推進		
施策内容	(1) 食品の安全性に関する知識と理解の増進		
基本目標	<input type="checkbox"/> 【1】食を楽しむ	<input checked="" type="checkbox"/> 【2】食を大切にする	<input type="checkbox"/> 【3】食で健康になる

事業目的・概要	食肉の安全性に関する市民の理解向上のために、食肉センターにおける食肉の衛生的な取り扱いや安全確保について、市政さわやかトーク宅配便や市政教室等を活用して情報提供をおこなった。
R4年度実績・成果	市政さわやかトーク宅配便・市政教室等で情報提供を継続しておこなった。 (対象者315名)
課題・今後の方向性	今後も継続しながら、内容については精査し、より分かりやすく効果的な情報提供をおこなう。

【取組の様子】

担当課	食肉衛生検査所
-----	---------

「令和4年度 食育推進施策実施状況報告書」

新潟市農林水産部 食と花の推進課 作成